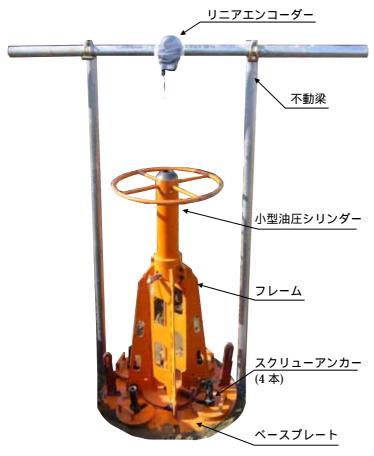
三成分コーン(CPT)小型貫入装置

- Mini penetrate machine of the electrical cone penetration test (CPT). -

三成分コーン小型貫入装置は、小型の油圧シリンダーとスクリューアンカーを利用した組み立て式の貫入装置であり、従来の貫入装置に比べて非常にコンパクトであり、取り扱いも簡単です。



小型貫入装置の特徴

- 小型貫入装置は、組み立て式であり、現 地で組み立てができる。
- 部材一式は、ライトバン1台で運搬可能。
- 最も重い部材でも約30kgと軽量であり、 取り扱い易い。
- 反力は、スクリューアンカー4 本で最大 10kN(1ton)が得られる。
- スクリューアンカー打設も含む小型貫入 装置の組み立て・セットは、30分程度で 可能である。
- 分解することにより、人力でも運搬できるため、狭小地・凹地・傾斜地・屋内などでも試験可能である。
- ロッドの引き抜は、小型油圧シリンダー を利用して自動にできる。
- 先端コーンは、先端抵抗、周面摩擦抵抗、 間隙水圧の3成分の計測ができる。
- 貫入深度は、リニアエンコーダーにより 自動計測できる。



小型貫入装置による三成分コーン貫入試験状況



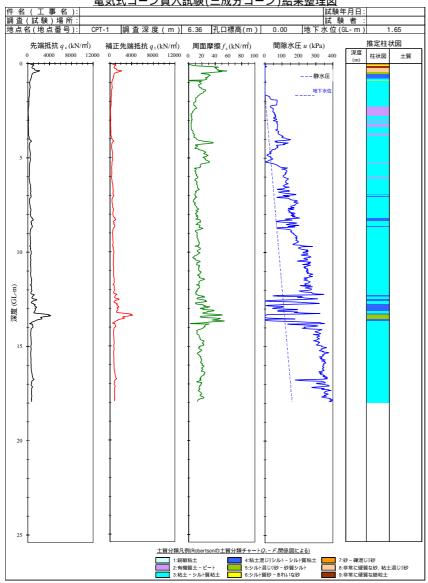
計測結果モニター状況

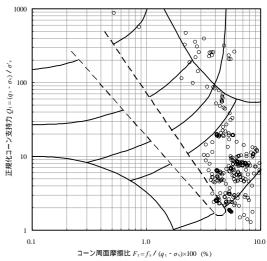


スクリューアンカー設置状況

三成分コーン貫入試験結果例

電気式コーン貫入試験(三成分コーン)結果整理図





<u>土質分類凡例</u>

鋭敏粘性土

有機質土~ピート

粘土~シルト質粘土

粘土混じりシルト~シルト質粘土

シルト混じり砂~砂質シルト

シルト質砂~きれいな砂

砂~礫混じり砂

非常に硬質な砂,粘土混じり砂

非常に硬質な細粒土

土質分類は、Robertson(Qt~Fr 関係図) による。

建築基礎構造設計指針(2001)に準じた三 成分コーンによる液状化簡易判定も可能。

三成分コーン計測システム



先端コーンプローブ

形状		計測項目	定格容量
コーン先端角度	60 °	先端抵抗	20 kN
コーン先端面積	10 cm ²	周面摩擦抵抗	10 kN
コーン外径	35.7mm	間隙水圧	1 MPa

先端コーンプローブのその他の形状は、地盤工学会基準 JGS 1435-2003に準拠

データ計測・収録装置

計測内容	先端抵抗 q c,周面摩擦抵抗 f s,間隙水圧 u , 貫入深度	
表示内容	$q_c,f_{\rm s},u$ の深度分布グラフと数値データ表示 (リアルタイム表示)	
OS	Windows XP 日本語版	
メモリー	512 MB	
データ保存形式	CSV形式のテキストファイル	
データ移動	フラッシュメモリー(USB)	
その他機能	過剰間隙水圧消散試験(リアルタイム表示)	
電源	AC100V 50/60Hz	

<u>【● 株式会社 興和 〒950-8565 新潟県新潟市中央区新光町 6-1 URL:http://www.kowa-net.co.jp</u>

TEL 025-281-8811(代表), 025-281-8815(調査部) FAX 025-281-8834(調査部)